

# Green Age vol.73

2020.6月号  
1面…避難訓練/学年PTA  
2面…Scio/学びのヒント  
3面…教育実習生からのアドバイス/留学生の声  
4面…かけはし/行事予定

鹿児島高校新聞・グリーンエイジ / 第73号

【編集・発行】学校法人 津曲学園 鹿児島高等学校 企画広報部 / 〒890-0042 鹿児島市薬師1丁目21-9 / TEL.099-255-3211 / FAX.099-258-0080

## かけはし

6月号

期末テストお疲れ様でした。期末テストが終わったのでもうすぐクラスマッチです！1年生にとっては初めて、3年生にとっては最後のクラスマッチになります。みんなでいい思い出が作れるようルールを守って楽しんでいきましょう！

### 👍 クラスマッチを楽しむために

クラスマッチがより楽しくなる4つのポイントをご紹介します！

#### 01 写真を撮りましょう。

クラスマッチも学校生活の一環なので、通常どおりスマホの使用は禁止ですが、デジタルカメラの使用は許可されています。

#### 02 盗難に気をつけましょう。

期間中は盗難防止のためにも、各クラスを先生方が見回ってくださいます。ですが、貴重品の管理には十分気をつけるようにしましょう。

#### 03 配布された資料に目を通しましょう。

競技上のルールや、試合時間もしっかり確認して失格にならないように気をつけましょう。

#### 04 クラスでの親睦を深めましょう。

自分のクラスの人と交流するいい機会です。クラスで一致団結して、優勝目指して頑張ってください！

### 👍 安全にクラスマッチを行うために

クラスマッチでの健康面について、保健室の田中先生よりお話をいただきました。

#### 01 朝の検温をしましょう。

風邪の症状や発熱、強いだるさや息苦しさなどの症状がある場合は無理して登校することのないようにしましょう。不調の場合、クラスマッチには参加できません。

#### 02 熱中症予防に努めましょう。

競技や応援を行う際には、こまめに水分を摂り、しっかりと休養をとりましょう。

#### 03 けが防止に努めましょう。

競技を行う前にけが防止のための準備運動を行いましょう。

1人1人が健康・安全に気をつけ、クラスマッチを楽しみましょう！



### 今回のクラスマッチの応援について

応援者の入場は、クラスが競技に参加する際、人数制限を行うと巻崎先生からお話をいただきました。他のクラスの観戦は出来ません。なお自分のクラスの応援をする際は、密を防ぐための取り組みを行うことになりました。体育館や、オセロを行う教室に入る前には検温してもらい、応援のときは、大声を控え、人と人との間隔をあけるようにしましょう。体育館や、オセロを行う教室はこまめに換気を行います。競技・応援以外は教室で過ごし、教室は常に換気をしておきましょう。

### focus the KAKO

## 学年PTA

6月24日(水)に1学年普通科・英数科の学年PTAが、25日(木)に3年生の進学・就職PTAが行われました。まず始めに徳丸喜代志校長先生が、「本校生の挨拶は素晴らしい、部活動も非常に盛ん。現在は新型コロナウイルスで様々なことが制約されているが、いずれこの時間も無駄ではなかったと思わせられるように一体となって指導をしていきたい。」と挨拶をしました。

1年生のPTAでは、筑紫女学院大学から講師をお招きし、進路についてのお話をいただきました。入試改革が行われるなかで、受験生に求められる能力は知識だけではなく、それらを使って、主体的に考えていく能力です。1年生は2年生に向けて文系か理系かを選択していかねばなりません。今回

の講話を参考に、ご家庭でも文理選択について話題にしてみてください。

3年生のPTAでは、マイナビから講師をお招きし、大学進学については、進学費用についてのお話をいただきました。就職については、ハローワーク鹿児島職業指導官を講師としてお招きし、現在の県内外の就職状況を紹介されました。

ご都合が合わず欠席されたご家庭には、生徒便で資料を配付してあります。ご確認の上、ご不明な点等はお気軽にお問い合わせください。また、メールアドレスの登録がお済みでないご家庭は、お早めにお問い合わせください。教育活動については、本校HPやフェイスブックでもお伝えしております。ぜひご覧ください。



### focus the KAKO

## 避難訓練

6月8日(月)、火災を想定した避難訓練が行われました。新型コロナウイルスによる密を避けるため、全クラスを6グループに分け、随時放送に従って移動を開始。生徒は迅速かつ冷静に行動できました。火災の死因で多いのが、一酸化炭素中毒や窒息死などの「煙死」だそうです。避難の際には、ハンカチや服の袖で口と鼻を覆い、私語を控えて避難しましょう。

この避難訓練のちょうど一週間前に生徒は震度4の地震を経験していました。地震が発生した時に、机の下に隠れるなどの対応ができたでしょうか。いざという時に生かせる訓練にしてほしいものです。

講評のなかで須田教頭先生は、「思いがけない時に地震や火災は起こる。自分の命は自分で守るためにも、日頃から防災についてよく考えておく必要がある。」とお話をしました。



▲各クラスをグループ分けし、ソーシャルディスタンスを保ちながら、万が一の事態に備え、有意義な避難訓練を実施することができました。

グリーンエイジ  
Green Age  
～可能性の世代～

greenとは、「未熟な、まだ完全でない」ことを示し、「これからの可能性に満ち溢れている」ということを表す言葉です。そんなgreenな若者たちを、「グリーンエイジ」と呼びます。また、greenには「環境にやさしく、目にやさしい」とも言われており、「やさしさ」をイメージしています。「夢いっぱいの子供たち」にマッチした、この「GreenAge」をよろしく願います。

## 7月の行事予定

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水
三弧会定例会⑤	三弧会定例会⑥	三弧会定例会⑦	三弧会定例会⑧	三弧会定例会⑨	三弧会定例会⑩	三弧会定例会⑪	三弧会定例会⑫	三弧会定例会⑬	三弧会定例会⑭	三弧会定例会⑮	三弧会定例会⑯	三弧会定例会⑰	三弧会定例会⑱	三弧会定例会⑲	三弧会定例会⑳	三弧会定例会㉑	三弧会定例会㉒	三弧会定例会㉓	三弧会定例会㉔	三弧会定例会㉕	三弧会定例会㉖	三弧会定例会㉗	三弧会定例会㉘	三弧会定例会㉙	三弧会定例会㉚	三弧会定例会㉛	三弧会定例会㉜	三弧会定例会㉝	三弧会定例会㉞	



### Scio(スキオー)の意味

知るを意味するラテン語。science(科学)の語源にあたるscientia(知識)は、Scioの派生語とされています。

## 新型コロナウイルスから学ぶ

### 短期的・長期的学びの変革

新型コロナウイルスの混乱が続く中ではあるが、本校では5月下旬以降、出来る限りの配慮を行いながら、日常を取り戻しつつある。本稿が皆さんの目にかかるころには、1学期末考査も無時に終了していると考えている。しかし、今回の新型コロナウイルスによる混乱は来年度入試に大きな影響を与えた。

6月19日付けで文部科学省高等教育局より発表された「令和3年度大学入学選抜実施要綱」では総合型選抜(旧AO入試)出願が9月1日から、2週間ほど先送りとなり9月15日からとなった。学校推薦型選抜と一般選抜では日程変更はないが、大学入学共通テストの実施が当初の1月16・17日(第1日程)に加え、第2日程として1月30・31日、さらに特例追試験として2月13・14日にも実施されることとなった。文科省の実施要綱を受け、各大学は7月31日までに個別学力検査の実施教科・科目、入試方法などを発表しなければならぬ。3年生は、志望大学の入学選抜に関わる情報を正確に集める必要がある。一方、今回の新型コロナウイルスによる混乱は、我々の学びそのものにも大きな影響を与えた。Webを用いたオンライン授業や、YouTubeにアップロードされている学

習動画は、休校中の学習を支える新たな学習ツールであるばかりでなく、学びの在り方を大きく揺さぶっているように感じる。オンライン上では学びが教科書の単元として存在しているのではなく、高等教育(大学など)につながる学びや、実践的な学びとして実に魅力的に、そして、詳しく、面白く解説されている。いまや、我々は最終的に自分自身がやりたいことから出発して、身につけるべき知識や技能を逆算して手に入れることができるのである。

近年の学びでは「学びに対する姿勢」そのものが学力の一つと考えられている。「何を学ぶか?」ではなく、「どのように学ぶか?」が「再」注目されている。巷にあふれる「学習動画」や「授業をしない塾」「自習塾」……。これらから推察できるものは、学びは習う(教えてもらう)ものではなく、自らの手で獲得するものということである。教えてもらったことを身につけるだけではなく、自分自身でやりたいことや、なりたいたい自分を想像することである。そのイメージから学ぶこと(「学ぶ」の語源は「真似ぶ・まねる」といわれる)が始まる。ではどのように、未来にイメージを作ることができるのであろうか。

ヒントは、最近よく耳にする言葉である自己理解と他者理解にあると考える。自己理解とは今までの自分自身を振り返ることであり、他者理解とは未知の世界に対して積極的に歩み寄り、理解することである。両者をバランスよく行うことで、自分自身は他者や未知に對して常に成長することができ、なりたいたい自分を拡張することが出来る。また、なりたいたい自分と現在の自分のギャップを埋める行為が必然的に知識、技能の習得となる。

2020年、大学受験制度が変わる。変更は名称だけではない。教育を含め社会全体が大変革の只中(ただなか)にあり、新型コロナウイルスの混乱はこの変革に拍車をかけた結果となった。生徒諸君には自ら学ぶことのできる主体的な学習(学修)者として、未知の変革に対して柔軟、かつ、力強く生きる人間としての成長を願っている。

【進学指導室】西村浩一

## 教育実習生からのアドバイス

Advice From Intern

5月25日から2・3週間、7名の教育実習生をお迎えしました。鹿児島高校を卒業した先輩として、いくつか質問に答えてもらいました。これからの学校生活に生かしていきましょう。

### 【質問内容】

- ①教科、実習中の担当学級
- ②在籍する大学・学部・学科
- ③高校時代について
- ④大学生活について
- ⑤鹿児島高校生に伝えたいこと

### 中園 陸樹(なかのりき)



- ①国語科・2F8
- ②久留米大学 文学部 国際文化学科
- ③硬式野球部で野球漬けの3年間。学校生活・部活動ともに充実した高校生活でした。

- ④大学でも硬式野球部に入って、県外の友人もでき、一人暮らしも楽しいのでとても充実しています。
- ⑤高校生として、制服を着て過ごす3年間はあっという間に過ぎていきます。体育祭や文化祭、クラスマッチなど高校でしかできないことはたくさんあります。卒業してからも楽しいことがたくさんあります。今は限られた3年間を全力で楽しんで、高校生活でしか作れない思い出をたくさん作ってください!

### 吉竹 優美(よしたけ ゆみ)



- ①保健体育科・3J3
- ②大阪体育大学 教育学部 教育学科 小学校教育コース
- ③部活も勉強もがむしゃらに頑張りたい、休み時間には友だちとワイワイ楽しんだ3年間でした。

しんだ3年間でした。高校3年生の時に模擬店をして絆を深めたのも良い思い出です。(結果は赤字!)

④大阪で一人暮らしをされていて、最初はとても不安でしたが、たくさんの愉快な友だちができて、楽しい学校生活を送っています。

⑤体育祭・鹿高祭・クラスマッチなど、すべてのイベントを全力で楽しんでください!高校3年間というのはあっという間に過ぎていきます。悔いがないように、時には嫌なことがあるかもしれないですが、一日一日を大切に楽しく過ごして充実した華やかな高校生活を送ってください!

### 林 湊奈(はやしれいな)



- ①英語科・1F3
- ②鹿児島国際大学 国際文化学部 国際文化学科
- ③3年間、ソフトテニス部に所属していました!向原先生のご指導のおかげで強靱なメンタルを手に入れることができました。

- ④サークルだったり、ゼミだったり、趣味やバイトなど、自分の好きなことに熱中できます。
- ⑤高校生活は長いようで本当にあっという間で、後悔のないように何事も全力で取り組んで、行事をめいめい楽しむことが高校生活を充実させるカギだと思います。私にとって高校で過ごした日々は、一生の宝物です。みなさん、一日一日を思いっきり楽しんでください。

### 竹迫 勝弥(たけざき しょうや)



- ①公民科・2F2
- ②久留米大学 法学部 国際政治学科
- ③文化祭での赤字
- ④きつと最高の4年間に なります!
- ⑤高校生活はあっという間に終わります。とにかく鹿高での今を楽しんでいきましょう。部活に勉強に悔いの残らない3年間にしてくださいね!

### 牟田 藍海(むたあみ)



- ①国語科・1EE2
- ②鹿児島国際大学 国際文化学部 国際文化学科
- ③音楽部に所属していました。
- ④自己管理さえできていればとても楽しめると思います。
- ⑤鹿高ならではの高校生活を楽しんでください。

### 小清 杏奈(こみぞ あんな)



- ①地理・歴史科・2F7
- ②熊本大学 文学部 歴史学科
- ③書道部で夜遅くまで残って練習して、全国大会に作品を出展できたこと。
- ④大学には様々な人がいます。新しい発見がある。自由のできる分、自分が多いことを思い切りできる。
- ⑤部活をやっている人は思いっきり頑張ってください。今はきついかもしれないけれども、大学生になったらその頑張りや土台になる。高校生という大事な時期を一生懸命になって勉強し遊んでほしい。

### 中村 隆人(なかむらりゅうと)



- ①地理・歴史科・2ET1
- ②鹿児島国際大学 経済学部 経済学科
- ③皆勤賞だったこととオセロ通算負けなし。
- ④バイトにドライブ、旅行などをできるのがとても楽しいです。
- ⑤高校時代に本を読んでもよかったです。読書することにより、考え方の幅が広がるからです。もし、本を読むのが苦手であれば、YouTubeで本の要約や説明があるので、是非見てください。



教育実習生の皆さん、ありがとうございました!

## 学びのヒント

### 言葉のお守り

養護教諭・竹内弥生

今年、新型コロナウイルス感染症が世界中で猛威を振るっています。今までにない強い感染力による影響は、私たちの生活様式にも変化をもたらしました。外出自粛や休校などの影響で、自宅過ごす機会が増えたことだと思います。皆さんも休校期間中は、どのように過ごしていましたか。勉強や部活動など、普段の学校生活とは違う生活になり改めて1日の使い方や大切さを知る良い機会にもなったと思います。朝はいつも簡単にやってくる。連続した1日のように思える日々も、新しい1日はそれだけで特別な1日だ。ある小説の書き出しです。ある人は、小説には神様がいて、物語と私たちをつないでくれている、時々奇跡も起こしてくれと言われています。それは、人生を大きく変えるような大きな奇跡であったり、毎日の生活を明るく照らしてくれるような小さな奇跡であったり様々です。

それから、私自身も小説を読み、明日が来る当たり前を信じられることがとても幸せであるということや、一見退屈で代わり映えもしないような日々の中から「小さな幸せ」を見つけ出す大切さを改めて考えることができました。

空気や水・食べ物がないと生きていけません。では、言葉はどうでしょう。文章に限りませんが、言葉もまた生きるのに不可欠なものであると信じています。食べ物を食べない日があっても、言葉と接しない日はありません。食べ物同様、人は言葉を欲しています。心はそれまでに接してきた言葉により養われています。心の内を覗いてみると、無数の言葉であふれているの気づくでしょう。

小説を読みましよう、読書をしましようということをここでは話しているわけではありません。もちろん、小説には神様がいて奇跡を起こす力を秘める「言葉」が存在しています。書きこばだけでなく、話し言葉にも神様はいるのではないのでしょうか。自分自身との対話も言葉の一つです。

皆さんが言葉を大切に、1日1日が特別な日になってくれたら嬉しいと思います。そして、できたら自身を守り、支える「言葉のお守り」というものを持てれば素敵だと思います。

### 続報

## 留学生の声

山元 珠子(やまもと 珠子)

### 留学先から帰国

### 鹿高での生活を再会へ

今年5月、アメリカ・イリノイ州にあるセツサー高校を卒業しました。無事に帰国できた今、達成感でいっぱいです。

今回の留学をとおして様々なことを学び、経験しました。陸上部やバンド、政治グループなどのクラブ活動は特にいい思い出です。いろいろなることに取り組んだ今回の留学ですが、中でも携帯なしでの高校留学にしようと思ったことはひとつの大きな挑戦でした。SNSから離れたことで、その良い点と悪い点の両方に気づけました。また、家族や友人と簡単に連絡が取れないという初めての状況の中に高校生の自分を置いてこそ、自立した人に近づけたと思っています。楽しいことだけでなく、数え切れないほどたくさんの失敗もしましたが、諦めずに最後までやりきったことで1年前よりもずっと自信がつき、成長できました。

新型コロナウイルスの流行や人種差別問題に対する暴動など大変な時期ではありましたが、超激動の時期を現地アメリカで生きたことに価値があるように、また勉強していきたくいです。7月から始まる鹿児島高校での生活も頑張ります。